

## 学外研修報告書（日本蘚苔類学会第 48 回福岡大会）

技術センター フィールド科学系部門 生物科学班

内田慎治

### はじめに

今回の学外研修は日本蘚苔類学会への参加およびポスター発表を行った。大会への参加は、特に市民と関わりの深い学芸員の方と交流し、宮島自然植物実験所が市民に開かれた広島大学の玄関口のひとつとしての働きをするためにはどうすればよいか考えるための情報収集を目的とした。業務において発見したことについて発表した。

### 期間・場所

期間：令和元年 8 月 27 日から 8 月 29 日

場所：博多蔵本太田ビル会議室（福岡市博多区奈良屋町 2-1）

### 主張内容

8 月 27 日は、福岡へ出発。12 時ごろ会場に到着。昼食を食べ、初心者向けコケ講座の補助を行い、記念公演会に出席した。

8 月 28 日は、9 時に開会式が行われ、午前中に一般講演が行われ、午後からポスター発表行われた。16 時ごろから日本蘚苔類学会平成 26 年度総会が行われ、日本蘚苔類学会学会賞の授賞式が行われた。

8 月 29 日は、野河内溪谷（福岡市早良区）においてエクスカージョンを行った。14 時 30 分ごろに解散した。

### 発表内容（要約）

#### 1984（昭和 59）年の宮島山火事跡の蘚苔類標本

広島大学植物標本庫（HIRO）には約 60 万点の蘚苔類標本が収蔵されている。蘚苔類のコレクションとしては国内最大の点数を誇り、タイプ標本を含め貴重な標本が多数収蔵されている。その大部分は広島大学東広島キャンパスに保管されているが、一部は広島県廿日市市宮島に位置する宮島自然植物実験所に保管されている。島内で発生した山火事や土石流後の遷移を記録するために採集された標本も含まれており、生態学的に貴重な試料である。今回、宮島産蘚苔類標本の整理およびデータベース化を行う過程で、宮島で発生した山火事跡で採集された標本 114 点が見つかった。本研究では今回見つかった山火事跡の蘚苔類標本を再検討し、当時の山火事跡蘚苔類相を明らかにするとともに、現在の現地の蘚苔類相と比較を行った。また、蘚苔類と一緒に採取されていた土壌の pH を測定し、当時の生育環境についても検討した。

### まとめ・感想

今回の蘚苔類学会は 58 人の参加者で、森と水の源流館や富山市科学博物館、茨城県自然博物館の学芸員の方など多くの方の話を聞いて大変勉強になりました。また、今回のポスター発表においても今後、論文としてまとめるうえで有益なアドバイスなどを頂き有意義な学会でした。